

## 町史だより



## 『西原町史』発刊に向けて⑩

『西原町史』第8巻・資料編7「西原の言語」の発刊に向けて進めている方言調査の中から、今回は、擬声・擬態語についてご紹介します。

## ■ 擬声・擬態語って何だろう？

擬声語とは、音や人・動物の声などを表す語のことです。「犬がわんわん鳴く」の「わんわん」、「がやがやと賑やかな声」の「がやがや」のようなものを言います。また、擬態語とは、人や物の様子を表現した語のことです。「にっこり笑う」の「にっこり」、「きらきら光る星」の「きらきら」のようなものを言います。

つまり、擬声語は日本人が聞こえる音や声をそのまま表したのですが、擬態語は音や声がないものの様子や状態を言葉によって表したものを言います。

では、方言では擬声・擬態語をどう表すのでしょうか。擬声語の例として雷の音をあげてみます。

## ▼ 雷の音



ゴロゴロ・クワラナイ・グワラナイ・ゴロナイ・ゴールナイ・グワラグワラ・クワラクワラ・クワラクワラ・グワラグワラ・グワーンナ

イ【棚原・津花波・小橋川・内間・掛保久・嘉手苅・我謝・安室・桃原】

思わずビクツとしてしまうような表現ですね。擬声語の例として、もう一つ動物の鳴き声をあげます。にわとりは何と鳴くのでしょうか？

## ▼ にわとりの鳴き声



コッコロコ・コテ  
コッコロ・コッココ  
コケコッココ・コテ  
コッコ・ココロッコ  
ココロウ・カテココロ【棚原・津花波・我謝・安室・桃原】

さらにおんどり（オス）・めんどり（メス）でも違うようです。

## ▼ おんどりの鳴き声

コッコロコ・コッココ  
コロオー・ケケレケケレ・ケケレケケ  
ケ・コッコロ・コッカコッコ・コッコ  
コロウー【小橋川・内間・掛保久・嘉手苅・桃原】

## ▼ めんどりの鳴き声

ココロコ・コッココッココ

他にも、めすが卵を生む

（生んだ）ときにはコテコッコ・クテコッコ【棚原・嘉手苅】と鳴くそうです。



次に、擬態語の例をあげます。

## ▼ くねくねなようす

マガヤーヒガヤー・マガルーヒガル！

マガヤーヒガヤー・マギーヒガヤー・ヨギーヒギー・ヨギーヒギー【棚原・津花波・小橋川・内間・掛保久・嘉手苅・我謝・安室・桃原】



## ▼ 熱い食べ物のようす

アチココロ【棚原・津花波・小橋川・内間・掛保久・嘉手苅・我謝・安室・桃原】



## ▼ 太陽の光

クワラクワラ・カンカン・グワングワ  
ン【棚原・小橋川・内間・掛保久・嘉手苅・我謝・安室・桃原】

こうして擬声・擬態語を集めてみると、あらためてその表現の豊かさに気づかれます。

## ■ 参考文献

・『天は「ひよ」と鳴いていた 日本語は擬音語・擬態語が面白い』山口仲美著／光文社発行

・『広辞苑（第五版）』

## ■ 方言調査へのご協力をお願いします！ ■

『西原町史』第8巻・資料編7「西原の言語」は、平成21（2009）年3月の発刊を目指しております。

西原人のことばをひとつでも多く記録できるように、方言調査を急ぎ進んでいるところですが、早く応じてくださる方々ばかりで調査は順調に進んでおります。これまでの町民の皆さまのご協力に感謝申し上げますとともに、これからもお力添えを ユタシク ウニゲーサビラ。

